

本宮公民館報

平成27年12月号

発行：本宮公民館（本宮教育事務所内）
住所：和歌山県田辺市本宮町本宮219
電話：0735-42-1164 FAX：0735-42-1194
館長：中村全文 主事：井戸誠、松葉延悦

平成27年10月末現在
世帯数 1,593世帯
人口 2,997人
（男） 1,409人
（女） 1,588人

第34回 文化作品展

11月1日（日）～3日（火）まで、第34回文化作品展を本宮行政局3階で開催しました。本宮町内の文化団体、保育園、小・中学校、熊野本宮園や個人から合計309名622点の出品があり、期間中400名の来場者がありました。出展者、来場者の皆さんありがとうございました。来年もたくさんの作品を出展いただきますよう、お願いいたします。



出展団体名

No.	団体名
1	未生流
2	鈴木書道教室
3	理翠塾
4	もじ楽教室
5	山野草会・蘭友会
6	本宮短歌会
7	熊野本宮陶芸クラブ
8	熊野本宮園
9	本宮中学校
10	三里小学校
11	本宮小学校
12	ひまわり保育園
13	たんぽぽ保育園

講演会「ミニミニ発電の四村川発電所」

11月15日（日）午後1時30分から、下湯川集会所において「ミニミニ発電の四村川発電所」と題して、田辺市文化財審議会委員の桑原康宏先生による講演会を開催しました。

関西電力で最小の水力発電所である四村川発電所が現在まで発電を続けてこられたのはなぜなのか、「吉宗水路」の歴史も振り返りながら講演していただきました。桑原先生から「この発電所は、小さいから価値がある。観光資源にもなりうる。」とのお話がありました。講演の後、徒歩で用水路、「吉宗水路」の出口、水路の記念碑、そして発電所施設の外観を見学しました。



四村川発電所（旧四村川小学校の対岸）

「四村川発電所」
運用開始：大正14（1925）年
施設更新：平成3（1991）年
水車：フランスス水車
最大出力：88kw/h
最大使用水量：毎秒0.312立方メートル
有効落差：37.3m

「吉宗水路」とは

徳川吉宗が将軍になる前、紀州藩主となって8年目の正徳3（1713）年から1年余りの工事で、檜葉村から下湯川村へトンネルを抜いて四村川の水を流し、かんがい用水路を造りました。かんがい用水は、下湯川村、渡瀬村、久保野村、曲川村の広い地域で利用されました。

このトンネル工事は藩直営事業で、総延長122mを檜葉村、下湯川村双方から掘り進んだ結果、誤差（高低差）約1mで貫通しました。

この「吉宗水路」の余水を利用して大正時代に発電を始めたのが「四村川発電所」で、現在も発電を続けています。



桑原康宏 先生

小学生林業教室

11月11日(水)に三里小学校林業教室(5・6年生)、11月20日(金)に本宮小学校林業教室(5年生)を開催しました。両日とも本宮町林業研究グループ(林研グループ)の皆さんにご協力いただき、本宮町一本松において間伐を体験しました。

「林研グループ」の皆さんからノコギリの引き方や木の倒し方などの指導を受けた小学生たちは、周囲に気を配りながら「倒すでー」「いくでー」と言って木を倒していきました。

最後に「熊野古道語り部」の時に使えるように杖を作ってもらって、間伐体験を終えました。



11月11日(三里小学校)

11月20日(本宮小学校)

《巡回職業相談会開催のお知らせ》

本宮行政局において「就職促進相談員による巡回職業相談会」を開催します。

就職促進相談員がハローワークの求人情報や情報誌を持参して、職業の相談を受けますので、お気軽にご相談下さい。

雇用保険受給中の方は、認定日以外の求職活動ができます。特に予約は要りません。

記

- 1 日時 12月10日(木)
午後1時30分～午後3時30分
- 2 場所 本宮行政局 3階 小会議室
- 3 連絡先 西牟婁振興局 地域振興部
【電話 0739-26-7947】

《人権のつどいを開催しました。》

11月17日(火)午後6時30分から、本宮行政局3階大会議室で田辺市人権擁護連盟本宮支部と本宮公民館の共催で「人権のつどい」映画上映会を開催しました。

ドキュメンタリー映画「轟音」は、第二次世界大戦末期に龍神村に墜落して亡くなったB29乗組員の追悼を続けてきた龍神の皆さんと、墜落の事実を遺族に伝えたいと活動してきた古久保健さんを中心に取り上げたものです。約60名の皆さんが、古久保さんの講演を聞き、映画を鑑賞しました。「幼心に焼きついたあの戦争の恐怖」を伝えたいとの古久保さんの思いが伝わった「人権のつどい」となりました。

こだま文庫からのご案内!

開館時間は、毎週月曜日～金曜日(祝日は除く)の午前9時～午後5時となっています。皆さんのご利用を、お待ちしております。



新刊情報 (2015年12月)

寮生 -一九七一年、函館。-	今野 敏	陽気なギャングは三つ数える	伊坂幸太郎	だれもが知ってる小さな国 -Colobockle Story-	有川 浩
黄金色の夜	宇江 敏勝	禅の名僧に学ぶ 生き方の知恵	横田 南嶺	東大生が教える マンガで実践!株超入門	東京大学株式投資クラブ
政界名門一族の査定表	八幡 和郎	悪役-世界でいちばん貧しい 大統領の本音-	アンドレス ・ダンサ	図解ストレスチェック実施 ・活用ガイド	植田 健太
安倍談話と朝日新聞 -慰安婦問題と南京事件は いかんして捏造されたか-	勝岡 寛次	京都・大阪・神戸'16 (まっぐるマガジン)	昭文社	ブラック鉄道史	小川 裕夫
新ベターホームの お料理一年生	ベターホーム 協会	サルタヒコの謎を解く	藤井耕一郎	素顔の健さん	高金 國廣
家づくりの裏ワザアイデア図鑑 -逆転の発想が暮らしを豊かにする-	ソフト ユニオン	戦国大名の遺宝	五味 文彦	歩いて旅する 熊野古道・高野・吉野	山と溪谷社

12月 移動図書館やまびこ号のお知らせ

児童書のほか、一般本の貸し出しもしています。大人の方も是非ご利用下さい!

- 日程 12月10日(木)
- 場所及び時間
 - ★本宮小学校
午前10時30分～11時30分
 - ★三里小学校
午後1時00分～2時00分



《ふれあい文庫》巡回予定表(12月)

巡回日	巡回地区	ステーション	予定時間
22日(火)	伏 拝	福寿集会所	10:30～11:20
	大 居	大居集会所	11:30～11:50
	静 川	平集会所	13:10～13:40
	請 川	請川郵便局前	14:00～14:30
	皆 地	皆地ふれあいの里	15:00～15:30

図書館・こだま文庫を使おう!

読書案内を読む

現代の読書家による「読書案内」を読んでもみると、自分の読書傾向とは違った本が推薦されていたりします。

「読書の幅を広げたい」、「他の人はどんな本を読んでいるの?」と思ったとき、「読書案内」を読んでもみませんか。新しい分野に挑戦する良いきっかけになるでしょう。

- ・齋藤孝『読書力』、『「何から読めばいいか」がわかる 全方位読書案内』
- ・茂木健一郎『頭は「本の読み方」で磨かれる』
- ・村上春樹『若い読者のための短編小説案内』
- ・成毛眞『面白い本』、『もっと面白い本』
- ・池上彰『学び続ける力』
- ・立花隆『ぼくはこんな本を読んできた 立花 式読書論、読書術、書齋論』
- ・赤木かんな『YA(ヤングアダルト)読書案内』
- ・佐藤優『読書の技法 誰でも本物の知識が身につく熟読術・速読術「超」入門』
- ・角田光代、森達也、金原瑞人ら30人『ほかの誰も薦めなかったとしても今のうちに読んでおくべきだと思う本を紹介します。』